

## 第2回高知県行政改革フォローアップ委員会における質問への後日回答

(問) 県政出前講座の平成21年度、平成22年度の参加者数はどれくらいか。

(答)

- ・平成21年度開催実績：38回 延べ参加者数 1,374人
- ・平成22年度開催実績：51回 延べ参加者数 約3,000人

(問) これまでの産業振興アドバイザーの派遣により、経営改善が図られた、新しい商品が開発された、売り上げが上がったなどの成果が上がったものがあれば教えて欲しい。

アドバイザーの活動及び成果を具体的に知ることができる方(業種間の口コミ等)は、アドバイザー制度を活用するチャンスがあると思うが、アドバイザー制度及びその成果を知らない方についても活用するチャンスが広がっていくよう、成果の見える化をすべきではないか。

(答)

産業振興アドバイザーを派遣した取り組みの中には、栗栽培を支援する組織の立ち上げや体験観光の経営方針・事業計画の策定といった将来の経営改善につながるもの、地元食材を使用したカリントウや四方竹の加工食品等、新たな商品化につながったもの等、成果が見え始めてきたものもあります。

アドバイザーの活動は、地域アクションプランの取り組みと密接につながっておりますので、アドバイザーだけの活動紹介ではなく、地域アクションプランの取り組み事例として、県広報紙にシリーズ化して紹介しておりますほか、テレビやラジオの県政広報を通じて紹介もしてきたところです。

今後もアドバイザー制度のさらなる活用促進を図るため、平成23年度の計画PR資料やホームページ等においても、アドバイザーの活動を含めた事例の紹介などを検討してまいります。

○参考

<平成22年度産業振興アドバイザーの成果>

申請者：環境農業推進課

テーマ：高知のお茶を提供する県民運動実施

指導・助言回数：1回

成果：県内飲食店で土佐茶提供開始。

申請者：財団法人夢産地とさやま開発公社

テーマ：四方竹加工品の開発

指導・助言回数：5回

成果：四方竹入りおかず味噌の商品化が決定した。23年度中の販売開始を目指し準備中。

申請者：四万十川グリーンツーリズム連絡会

テーマ：四万十川グリーンツーリズム活動の拡大や発展に向けたプロモーションの強化及び人材育成

指導・助言回数：3回×2人

成果：共通デザインのロゴ・看板を作成し地域内で活用開始。(3月)

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120301/2010-06.html>

申請者：仁淀川流域茶産地振興協議会

テーマ：紅茶の商品開発に向けた加工技術の向上

指導・助言回数：2回

成果：今年度生産した紅茶葉は全農等に出荷。全農では、ペットボトル及びティーバッグの紅茶商品に加工され、3月より販売されている。今後更に紅茶葉の改良を行い、自社製品の開発も目指す。

<http://www.sanchoku-s.jp/items/detail/290>

<http://www.sanchoku-s.jp/items/detail/300>

申請者：日高村

テーマ：日高村観光の具体的な実施

指導・助言回数：5回

成果：アドバイスで養成したガイドによるモニターツアー実施(4回)。来年度以降ツアー商品等として売り出し開始予定。

申請者：有限責任事業組合 LLP しまんと

テーマ：四万十市の地元食材を使用したカレントウの商品化に向けて

指導・助言回数：2回

成果：4月以降都内で販売開始予定。

申請者：黒潮カツオ体験隊

テーマ：儲ける黒潮カツオ体験隊になる

指導・助言回数：5回

成果：「黒潮一番館」を3/20にリニューアルオープン。アドバイス内容を活かした経営方針事業計画で運営を開始したところ。

<http://www1.ocn.ne.jp/~itibanka/>

申請者：しまんと美野里

テーマ：「(仮称) 四万十川を守る会」の設立 (四万十川版ナショナルトラスト運動)

指導・助言回数：3回×1人、2回×1人

成果：栗栽培を支援する組織を今夏に設立すること決定。現在準備中。

(問)「目指せ！弥太郎 商人塾」などの人材育成セミナーなどに参加された事業者の中で、何か成果が見えた事業者はいたのか。それはどのような事業者か。

(答)

「目指せ！弥太郎 商人塾」の応用・実践編を受講された18事業者の中には、土佐茶を使ったスイーツや一本釣りのブリを使った加工品といった新商品の開発が進んでいる事業者やパッケージデザインや商品PRツールのリニューアルを進めている事業者、異業種の方と連携したビジネスプランを実践しようとしている事業者等があります。

既にいくつかの商品は、10月に開催した「ふるさとまつり」や11月の「食の大商談会」に出品されておりますし、東京のアンテナショップで売り出されている商品もあります。

○参考

<新商品開発>

- ・土佐茶を使ったスイーツ：(株)フードプラン・池川茶園 (仁淀川町)
- ・一本釣りのブリを使った加工品：(株)沖の島水産 (宿毛市)
- ・ニラを使った加工品：JA土佐香美フレッシュミズ部会夜須支部 (香南市)
- ・シャモのおにぎり：みきグループ (安田町)
- ・マグロの希少部位を使った加工品：(株)カゴオ (奈半利町) 等

<パッケージデザインのリニューアル>

- ・トマトソース：NPO法人日高わのわ会

<PRツールの作成>

- ・プリッキーズ：(株)チカミミルテック

<異業種の方と連携したビジネスプランの実践>

- ・(有)スタジオオカムラ
- ・(株)八千代
- ・間城農園 等